



み と



美都



あじさいの季節になりました



たいへんは、大きく変わること

みなさんは、今、たいへんですか。

何がたいへんですか？ 宿題？ 早起き？ 係の仕事？ 習い事？ 友だちと仲良くすること？
みんな、だれもが、たいへんだなあと思うときがあります。

では、「たいへん」は漢字でどう書きますか？「大変」と書きます。

「大きく変わる」と書いて、大変（たいへん）と読みます。

たいへんな時ほど、自分が大きく変わるときです。

今、たいへんだと思っていることを乗り越えると、自分が大きく変わり、たいへんではなくなります。そして、また、たいへんなことがやってくると、さらに自分が大きく変わります。たいへんだからこそ、大きく変わることができるのではないのでしょうか。

今がたいへんだと思う人、今が大きく変わるチャンスです。（6月4日 全校集会で）



5年生 野外活動へ出発！

5年生は、今日から、設楽町段戸、旧裏谷小学校跡地にある「豊川市野外教育センターきららの里」へ、1泊2日の野外活動へ出発します。1日目はキャンプファイヤーとカレー作りを中心に活動し、2日目は森林教室を体験します。今年の野外活動のスローガンは「**大自然と大冒険 ～仲間と最高な思い出を～**」です。このテーマには、「自分の役割を果たし、協力し、ルールやマナーを守って、みんなの力でつくる野外活動にしよう」「設楽町の自然のなかでみんなで学ぼう」という願いが込められています。あわせて、野外活動をきっかけに、普段の生活のレベルアップをしようと、3階の廊下には、「自ら考え動く、思いやり、礼儀」の言葉が目標として掲げられています。

5年生のみなさんは、これまで、運動会の練習をしながら準備を進めてきました。たいへんでしたが、準備は整いました。忘れ物はないと思います。忘れてはいけないものは、着替えや弁当、しおりはもちろんですが、「仲間と協力する心」と「生活を高め合おうという気持ち」です。大事なものをしっかりと持っていざ出発です。

子どもたちが、安心して、元気よく2日間を過ごすことができ、無事に戻って来られるよう、職員一同、活動中の一層の安全指導・危機管理に努めます。そして、今日、明日の天気がよくなることを強く願っています。**それでは、行ってきます！**



魂を込めて 全力投球！

6月6日（木）の児童集会で、今年の児童会のスローガンが発表されました。今年のスローガンは「魂を込めて 全力投球！」、スローガンにかける思いを児童会の子たちが語ってくれました。

「全力」という言葉はよく使われる言葉です。全力の反対言葉は、手加減。全力は、手加減しない、力を抜かないということになります。力を抜かないためには、気持ちが大事。「魂を込めて」というのはそういうことだと思います。

このスローガンのように、勉強にも、掃除にも、係の仕事にも、友だちに優しくするのも、心を込めて、全力で取り組んでほしいと思います。

校長先生からはいつものお願いですが、1人の全力より、100人の全力。全員で、南部小学校をもっとすばらしい学校にしていきたいと思います。



走った・投げた・跳んだ 体力テスト



6月4日（火）・5日（水）・6日（木）に、低学年、中学年、高学年にわかれて、体力テストが行われました。子どもたちは、50m走やソフトボール投げ、長座体前屈や反復横跳びなどの種目に、力いっぱい、自分のもてる力を発揮しました。



最近の調査研究によりますと、コロナ禍やゲームやスマホなどの発達で、子どもたちの運動不足、運動能力の低下が心配されています。でも、みとなんの子たちは、外で元気に遊ぶので、体力の低下は心配ないと信じています。

2年生 町たんけん



6月7日（金）に、2年生が、生活科の学習で、南部小校区の町たんけんに行ってきました。今回は、学校の近くの西方周辺を探検し、そして2回目は、御馬の海の方へ行きます。

出発前にめあてや約束の確認をして、元気に出発しました。歩き慣れた学校の近くでも、「こんなものがあるなんて知らなかった！」と新しい発見があった様子でした。子どもたちは、「こんなところがあったんだ」、「ここよく通るよ」などと、楽しそうに町たんけんをしていました。

お寺やお店の横を通り、西方公園で少し休憩。大きな木やみんなが使うベンチやトイレ、遊具などを見つけ、遊んだりもしていました。そして、暑い中がんばって歩いて、無事、学校に帰ってきました。ぜひ、ご家庭でも町たんけんを話題にして、御津のさまざまな場所に行ってもらえると、学びも深まると思います。行事ボランティアのみなさんありがとうございました。

